



株式会社ユニロック
UNI | ROCK

設置環境に応じた、振動・磁場・音の防止装置を。

一メートルの十億分の一。

電子顕微鏡が観察できるのは、「ナノメートル」と呼ばれるとても小さな領域です。

ですから、人には感じない小さな振動でも、電子顕微鏡には大きく影響し、像障害を引き起こす要因となってしまうのです。

電子顕微鏡用「除振台」は、人には感じない $1\ \mu\text{m}$ (= 1メートルの百万分の一)の水平方向の振動を、効果的に低減するために開発されました。除振したい部分(鏡体)を支持する「除振マウント」および、より効果的に除振するために電子顕微鏡全体を搭載させる「除振台」。これらはいずれも、同じ除振の考え方で作られています。

ご挨拶

当社は1995年に設立し、独自技術を用いた振動防止装置を創造し、10年以上にわたり除振装置をお客様に販売してきました。

その間、日本の誇るナノテクノロジーである電子顕微鏡の能力はめざましく向上していますが、建物の柔構造化による振動変位の増加、フロアスペースの効率化による設置環境の選定の難しさ、交通機関の量と高速化などその設置環境は悪化するばかりです。

ユニロックの技術は、優れた電子顕微鏡の能力をお客様の設置環境でいかに発揮できるかを追求するものです。当社は電子顕微鏡メーカーと使用するお客様との橋渡し役として、社会に必要とされる縁の下の力持ちとして実績を積み重ねてきました。

今後も独自技術を追求する姿勢と皆様に支えられてきた実績をもとに、品質の高い商品を提供してまいります。

今後とも変わらぬご支援ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役 江本 茂夫

製品紹介

除振台

電子顕微鏡を除振台に搭載することで、その鏡体の水平方向の揺れを固有振動数0.6Hz以下の単一の揺れにできます。設置床から入る振動エネルギーは0.6Hz近辺の揺れに収束されるため、電子顕微鏡に障害を及ぼす水平方向1Hz以上の振動を低減できます。また電子顕微鏡の鏡体を支えている除振マウントとの二重除振効果が得られ、クリーンルームに多い高周波数の振動を効率良く低減できます。



除振マウント

電子顕微鏡の鏡体を支持することで水平方向1Hzの揺れに収束できます。コイルバネを主材料としていますので、荷重による経年変化が小さく、半永久的に使えます。



ナビスコープ

今まで確認することが出来なかった真空チャンバー内を、赤外線を利用して随時観察したり、PCに記憶させたりすることが出来ます。これにより、試料の確認や検出器の確認が可能になりました。



キャンセリングケージ

浮遊磁場や磁場変動による装置への悪影響を取り除くための磁場キャンセラーです。弊社はこの磁場キャンセラーの磁場を発生させるための大型コイルを角型アルミパイプに収め、装置本体を囲む小さいタイプから、部屋全体を囲む大きいタイプまで状況にあわせて製作しています。

業務内容

ユニロックは、ナノテクノロジーを支える電子顕微鏡の設置環境に応じた、振動・磁場・音の防止装置を開発・設計・製造しています。

特に振動においては、電子顕微鏡の鏡体の揺れを単一の揺れに制御する有効な除振技術をもとに、全世界で使用されている電子顕微鏡の除振部品を提供しています。

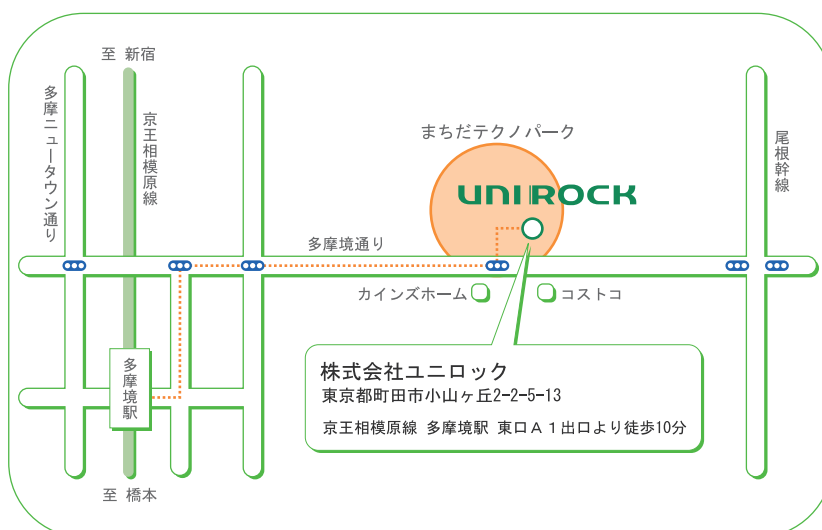
株式会社ユニロック

UNILOCK

所在地 〒194-0215
東京都町田市小山ヶ丘 2-2-5-13
まちだテクノパーク

TEL 042-798-5090
FAX 042-798-5091
MAIL info@unirock.jp
URL http://www.unirock.jp/
設立 1995年10月16日
資本金 1,000万円

株式会社ユニロック



■ 所在地 ■

〒194-0215
東京都町田市小山ヶ丘 2-2-5-13

■ TEL & FAX ■

042-798-5090 & 042-798-5091

■ URL ■

<http://www.unirock.jp/>